

救急入院患者の長期予後調査への御協力依頼

救急入院される患者さんは疾患が軽快した後も多くの後遺症で悩まれることが多く、PICS や PACS などよばれ問題となっています。現在日立総合病院救命救急センターでは、「救急入院患者の長期予後調査」(倫理委員会承認番号:2021-9)として、救急入院される患者さんまたはその御家族に、退院後3ヶ月の状態を携帯電話のショートメールサービスを用いてお聞きしております。**退院後3ヶ月の時点で、御連絡先にショートメールをお送りします**ので、本調査に御協力いただける方はその時点での状況を御入力いただけましたら幸いです。患者さんの臨床背景は包括医療費支払いDPC から後ろ向きに解析いたしますが、患者さんの名前などは完全に匿名化され個人が同定されることはございません。アンケートの入力をもって本研究への同意となりますが、本研究に参加したくない患者さんは申し出ていただければいつでも本調査から除外されます。ご不明のことがあれば下記にお問い合わせください。御協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

日立総合病院 救命救急センター
0294-23-1111
救命救急センター長 中村謙介